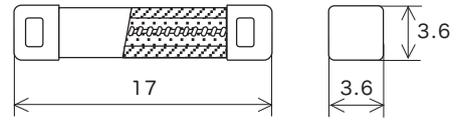
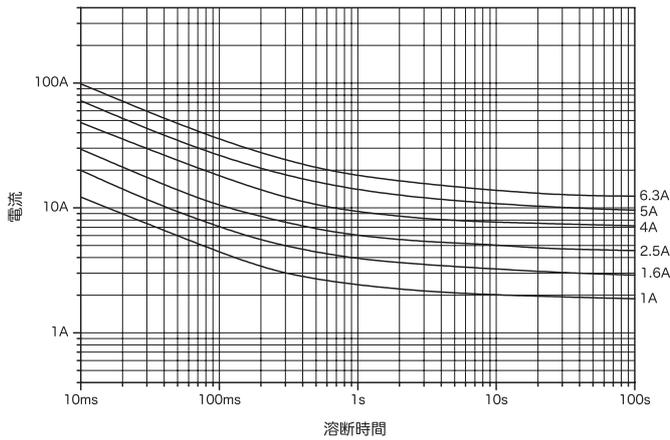
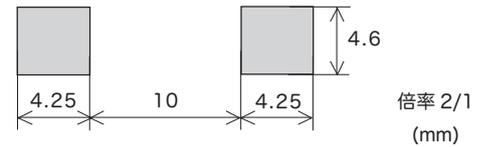


代表的な溶断時間-電流特性 (参考)



リフローはんだランドパターン (参考寸法)



定格電圧	認証	定格電流 (I <sub>N</sub> )	定格遮断電流		温度上昇	通電容量 / 耐久試験	過負荷溶断
AC250V		1A ~ 6.3A *1	1500A	力率 0.7 ~ 0.8	1.0 I <sub>N</sub> 75K 以下	1.0 I <sub>N</sub> 温度上昇が 平衡になるまで	2.0 I <sub>N</sub> 2分以内
		1A 1.25A 1.6A 2A 2.5A 3.15A 4A 5A 6.3A			*2	*3	2.0 I <sub>N</sub> 2分以内 10 I <sub>N</sub> 0.01 秒以上 0.1 秒以内
		1A ~ 6.3A *1	500A	1.0 I <sub>N</sub> 中央部 140K 以下 接触部 60K 以下	1.0 I <sub>N</sub> 各部の温度が 一定になるまで	2.0 I <sub>N</sub> 2分以内	
DC300V		1A ~ 6.3A *1	200A	抵抗回路	1.0 I <sub>N</sub> 75K 以下	1.0 I <sub>N</sub> 温度上昇が 平衡になるまで	2.0 I <sub>N</sub> 2分以内

\*1: 上記の範囲でご指定いただく定格電流値を提供いたします。

\*2: 耐久試験において 1.25 I<sub>N</sub> 通电の最後の 5 分以内に測定した端子の温度上昇は 95K 以下です。

\*3: 耐久試験 1.05 I<sub>N</sub> を 1 時間通电し、15 分間休止するサイクルを 100 回繰り返した後、1.25 I<sub>N</sub> を 1 時間通电します。